

科目名 Subject	メイクアップⅡ Make-upⅡ			教員名	メイクチーム	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	2単位	
必修／選択	選択	授業形態	実習	時間	60時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	○		◎	○		
科目の概要	「メイクアップⅠ」で学んだベーシックな知識、技能を発展させたメイクアップの応用を学ぶ。施術を行う対象者の個性の分析、カウンセリングによる悩みや要望の引き出し方を習得する。どのような技術を実施するのが課題の解決に繋がるのか、学生自らが考え実践する。施術を行う対象者と技術者の美の基準のズレを認識し価値観の違いや考え方の違いを技術として落とし込み、技術の提供者となるための能力を養う。美しくメイクアップを仕上げる技術者の育成のみならず、化粧品の紹介や販売にも必要な知識も学ぶ。また舞台、ファッションショー、婚礼などのシチュエーションや、写真撮影、動画撮影、季節感を表現するメイクアップなどの多様な価値観に基づくメイクアップを学ぶ。					
授業方法	全３０回対面授業。事前に教員作成資料による予習が必要である。知識の理解、習得、実践、振り返り、改善のプロセスを経て学習効果を高める。教員の講義、デモンストレーション、提示される資料写真を参考に学生同士の相モデル、メイク用ウィッグ（人形）、セルフメイクアップなどでメイクアップ技術を高める。					
授業の目標	様々な顔立ち、肌色にあわせたメイクアップができるようになる。一つの表現をするのにはさまざまな方法があることを理解し、何種類かの手法の中から学生が主体的に選択をし、臨機応変に対応できる。施術される側の年代、顔の立体感、陰影、各パーツの特徴、性格や好み、悩み、ライフスタイルを理解し、似合うメイクアップを提供できる知識、技能、経験を習得し表現できる。メイクアップを通じて施術を受ける側の表面的な美しさだけでなく、内面的な美しさを補完できるような技術が提供できる。					
時間外学習 （予習・復習）	付与された学生のアドレスに教員作成の資料が事前に送られる。各回の授業前にそれらを読み授業の内容、意味を理解しておく。授業終了後には課題が出されることがあるため自宅でデッサンや、スマートフォンで撮影した顔写真を指定された様式に添付し作品課題として提出する。また各回の講義内容を自宅で復習し、次回の授業に向けた準備とする。予習と復習、及び課題制作に必要な時間数は各回６０分とし、合計で約３０時間である。各回に必要な予習時間は１０分、復習及び課題制作に必要な時間は５０分を目安とする。					
教科書・教材	教科書		教員作成資料			
	教材		タオル３枚、ティッシュ、コットン、綿棒、洗顔料			
	使用設備・備品		デジタルカメラ、LEDライト、バックスクリーン、三脚、マイク等			
	参考文献		なし			
評価方法	作品制作２５％、筆記試験２５％、小課題２５％、平常点２５％					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	ミニ課題については次回授業時に総括コメントを返します。					
履修上の注意	爪を短くできない学生、まつ毛エクステーションをしている学生は履修ができません。提出課題は作品のデッサンと写真を提出してもらいます。やむを得ず欠席した場合は各自で作品制作を行い提出してください。					
本科目履修と関連する資格	資格名	特になし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第 1 回	立体分析の意味を学ぶ。	顔の立体的な構造を理解し説明できる。	講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(60分)。
第 2 回	自身の顔の立体を学ぶ。	顔の立体感を正しく理解し、面取りができる。	講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(60分)。
第 3 回	骨格分析の意味を学ぶ。	頭蓋骨の基本的な構造を理解し説明できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 4 回	自身の顔の骨格を学ぶ。	自身の骨格をメイクアップで表現できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 5 回	エイジメイクを学ぶ。	老化による顔の変化を理解し、説明できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 6 回	老化をメイクアップで表現する。	老化による顔の変化をメイクアップで表現でき、色を反転することで若返りメイクアップとなることを理解し表現できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 7 回	シーズンメイクアップの概念を学ぶ。(秋メイク)	秋メイクの概念を理解し説明が出来る。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 8 回	シーズンメイクアップの技術を学ぶ。(秋メイク)	秋メイクの概念を理解し表現が出来る。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 9 回	演劇ステージメイクアップの知識を学ぶ。	日常のメイクアップとの違いを理解し説明できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 1 0 回	演劇ステージメイクアップの技術を学ぶ。	演劇ステージメイクアップが表現できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 1 1 回	カラーコーディネーションの基礎を学ぶ。	色の三属性を人の肌色まで落とし込む考え方を理解し、説明できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 1 2 回	似合う色のメイクアップを学ぶ。	モデルの肌色、髪色、瞳の色などを観察し最も似合う色によるメイクアップを施すことができる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 1 3 回	シーズンメイクアップの概念を学ぶ。(冬メイク)	冬メイクの概念を理解し説明が出来る。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 1 4 回	シーズンメイクアップの技術を学ぶ。(冬メイク)	冬イクの概念を理解し表現が出来る。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第 1 5 回	1960年代のファッションやメイクアップのトレンドを学ぶ。	1960年代のファッションやメイクアップのトレンドを理解し説明できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第16回	1960年代のメイクアップを表現する。	1960年代のメイクアップが表現できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第17回	ブライダルシーンで求められるメイクアップの知識を学ぶ。	ブライダルの現場で求められる知識や振る舞いを理解し、説明できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第18回	洋装のブライダルメイクアップの技術を学ぶ。	ウェディングドレスに合わせたブライダルメイクアップが表現できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第19回	シーズンメイクアップの概念を学ぶ。(春メイク)	春メイクの概念を理解し説明が出来る。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第20回	シーズンメイクアップの技術を学ぶ。(春メイク)	春メイクの概念を理解し表現が出来る。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第21回	写真撮影のメイクアップに関する知識を学ぶ。	スタジオでの写真撮影に必要な知識が理解し説明できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第22回	写真撮影のメイクアップに関する技術を学ぶ。	スタジオでの写真撮影に求められる技術を表現できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第23回	海外の最新メイクアップトレンドを学ぶ。	パリ、ロンドン、NY、ミラノ等のファッションショーにおけるメイクアップスタイルの違いが理解し説明できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第24回	海外のファッションショーでトレンドになったメイクアップスタイルを模写する。	海外でのファッションショーに必要な技術が表現できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第25回	シーズンメイクアップの概念を学ぶ。(夏メイク)	夏メイクの概念を理解し説明が出来る。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第26回	シーズンメイクアップの技術を学ぶ。(夏メイク)	夏メイクの概念を理解し表現が出来る。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第27回	模写メイクアップの概念を学ぶ。	他者の施したメイクアップを模写するシチュエーションと意味を理解し、説明できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第28回	模写メイクアップの技術を学ぶ。	他のメイクアップアーティストの作品を模写し、再現することができる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第29回	作品制作のリハーサルを行う。	作品制作に向けチーム内で意見を出し合い、メイクアップに反映することができる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。
第30回	作品コンセプトの発表を行う。	チームごとに作品のコンセプトを発表できる。	事前にデータで送られた資料による予習(10分)。終了後講義内容を自宅で復習。実習内容を自宅で反復練習し、提出課題を作成する(50分)。